

○青森森林管理署の「採材現地検討会」に参加しました。

青森事務所では毎年、各森林管理署等の採材現地検討会に参加し、技術指導や情報提供など行うことで、国有林材を円滑・効果的に活用するように努めています。

令和元年10月15日(火)に青森県東津軽郡外ヶ浜町の長屋形国有林で開催された採材現地検討会に、青森事務所から3名が参加してきました。

当日は台風の影響もなく晴天のなか、請負事業者ほか林業関係団体及び県・市町村林務担当者など参加者約40名による現地検討会が開催されました。会場となった現場は主要樹種が青森ヒバの生産事業箇所であり、今回の検討会ではその青森ヒバと広葉樹の採材について検討しました。初めに青森ヒバ1本と広葉樹(ニレ)2本の供試木について、全体で採材の考え方について意見交換しました。また、青森ヒバ及び広葉樹を実際に玉切りすることで、腐れなど欠点の状態を確認し、最後に広葉樹の大径木(低質材)の利用価値について、意見交換を行い閉会しました。

青森事務所からは最近の販売状況を踏まえた採材の指導及び情報提供と、最後に労働災害対策を含めた講評をさせていただきました。

青森事務所では今後も国有林材の有効な資源活用に貢献していきたいと考えています。

